

第17回 手術の未来

2024.8.20 18:00 - 20:00

外科医と企業の連携によるイノベーションをめざして

第17回オンライン講演会 手術の未来では、浜松医科大学 形成外科 中川 雅裕教授と帝京大学医学部附属病院 外傷センター御任 大輔先生をお招きし、ご講演いただきます。

中川 雅裕教授からは、がんの手術に必要な血管やリンパ管の吻合術や、現在研究されているレーザーによる血管やリンパ管の吻合など、治療の現場で見出される吻合術の最前線について講演いただきます。御任 大輔先生は、末梢組織血流評価法を研究しており、組織の血行動態に関する信頼性の高い情報を提供する計測機器開発と実装に成功されました。外科手術領域において応用分野を展開しつつあるこの検査手法について、その原理、臨床現場での応用例と限界、そして研究における最前線について講演いただきます。本研究会の光嶋 勲会長（広島大学病院 形成外科 教授）からは、招待講演に関連する最新知見、世界の動向をご紹介します。講演後、登壇者とのパネルディスカッションは好評で、Q&Aを通して登壇者と対話ができる活気あふれるオンライン講演会です。ぜひご視聴ください。

企業の皆様、本研究会は次世代のスーパーマイクロサージャリー実現に向けて医の巨匠と企業とのコラボレーション創出を推進しています。医療イノベーションを志す企業の皆様は、ぜひこの機会に講演会へご参加ください。ご登壇いただいた医師とのご面談を希望の企業の皆様へ面談支援も実施しております。お気軽にご相談ください。



オープニング講演

スーパーマイクロサージャリー最新の知見 ⑰

光嶋 勲 氏 広島大学病院 形成外科 科長
国際リンパ浮腫 治療センター 寄附講座 教授

招待講演

がん手術と血管吻合・リンパ管吻合の最前線



中川 雅裕 氏 浜松医科大学 形成外科 教授

1991年愛媛大学医学部卒業し、卒業後は東京大学形成外科の関連病院や自治医科大学、埼玉医科大学でマイクロサージャリーの研修を行う。2002年より静岡県立静岡がんセンター 再建・形成外科部長となり、数多くのがん手術後の自家組織移植を行う。2020年より浜松医科大学形成外科特任教授、2024年より浜松医科大学形成外科学講座教授となる。現在、浜松医科大学教授でありながら光産業創成大学院大学の大学院生で、レーザーに関する研究を行っている。また、さまざまな企業と産学官連携で医療機器の開発も行っている。

招待講演

ICG 蛍光造影による末梢組織血行評価と再建外科の未来



御任 大輔 氏 帝京大学医学部附属病院 外傷センター

2012年熊本大学医学部を卒業し、卒後は東京大学医学部形成外科に所属し関連病院にて形成外科、特にマイクロサージャリーによる再建外科、リンパ外科の研修を行う。2020年より帝京大学病院外傷センターに所属し、一般的な外傷治療、重度四肢外傷による軟部組織欠損に対する再建治療、四肢の切断に対する再接着術等を行う。2022年より浜松にある光産業創成大学院大学に博士後期課程として入学し、光と医療に関する学術的な研究とその社会実装のための活動について学んでいる。

◆ 参加費とお申込み : <https://cpk.jp/reg/2>参加費：企業・公共機関など団体様は、1人15,000円、2人28,000円、3人40,000円
※お得な6か月、12か月おまとめ購入チケットもございます。

* 医療従事者、アカデミア、学生（社会人学生を除く）は無料です。

◆ 事務局：一般社団法人みらいメドテック | E-mail : info@ikou-funding.com | <https://ikou-funding.com>